

2018年3月30日
北海道陸別町役場

**「りくべつ 夏」のキャスト、スタッフが再集結！
アイドル・映画スタッフ・町民が陸別町の魅力を発信
PRショートムービー「りくべつ 冬」を公開**

北海道陸別町役場(町長:野尻秀隆)が、2016年夏に制作した「りくべつ 夏」から1年半。キャスト、スタッフが再集結しました。陸別町の“冬”の魅力をアイドル「西田藍」と映画スタッフと町民で協力し制作を進めたPRショートムービー「りくべつ 冬」が完成しました。監督は星野仁志氏、音楽はゲイリー芦屋氏。寒いけれど熱い町を感動的に描き出します。

■ 「りくべつ 夏」に出演の書評家アイドル西田藍が、日本一寒い町に帰ってきた！

映画撮影スタッフ、映画音楽で作り上げた陸別町の魅力を映画クオリティで制作。



◆ PRショートムービーの制作背景

陸別町では、これまで町の魅力を広く伝えるため方法を模索してまいりました。その一環として2016年に制作したショートムービー「りくべつ 夏」はおかげさまでたくさんのご支持をいただき、今回その続編が完成しました。陸別に住む人々とのふれあいや体験を通じて陸別町の魅力を伝えるPRショートムービーというコンセプトはそのままに、日本一寒い「冬」の陸別町を舞台に制作いたしました。

◆ 町とつくりあげた映画クオリティの品質

「りくべつ 夏」を監督した大道省一をアドバイザーに据え、若手の星野仁志がメガホンをとりました。また、書評家としても活躍中のアイドル西田藍が、夏に続いての出演。陸別町の等身大で魅力あるスポットを紹介する映像を制作しました。今回も映画用のカメラを使用した本格的な撮影が行われました。夏に比べて厳しい環境の中でも、読書家西田藍のパーソナリティは健在。町の人達との再会とふれあい、町の一大イベント「しばれフェスティバル」への参加と、陸別町を満喫します。そして時おり本を読む「小さなひとり旅」。寒い冬だからこそ感じる陸別町のあたたかな魅力を映し出します。

紹介スポット:あかえぞ文芸社、関寛齋資料館、銀河の森天文台、しばれフェスティバルほか

◆ 数々の映画音楽を担当したプロフェッショナル ゲイリー芦屋氏が音楽を制作

映像に欠かせない音楽として、黒沢清監督作品や中田秀夫監督作品など数々の映画音楽を担当されているゲイリー芦屋氏が「りくべつ 夏」に続き全面協力。陸別町の魅力を音楽によって最大限に演出していただきました。

◆ プロフィール

西田藍<出演>

1991年生まれ。講談社主催のアイドルオーディション「ミス iD2013」で準グランプリを受賞し、アイドルとしてデビュー。『SF マガジン』に連載を持ち、新聞や文芸誌で書評家としても活躍、NHK Eテレの「ニッポン戦後サブカルチャー史」シリーズに出演。2016年に陸別町 PR ショートムービー「りくべつ 夏」に出演。冬の陸別にもぜひ行きたいと熱望して1年半、西田藍が陸別に帰ってきた。



星野仁志<監督>

1985年生まれ。企業のVPやWebムービーを中心に演出。また、『世界から猫が消えたなら』『怒り』『亜人』など映画のDVD・BD 特典映像を手がける。陸別町とは「りくべつ 480」を経て本作を演出。

ゲイリー芦屋<音楽>

1966年東京生まれ、3歳より音楽の専門教育を受け、学生時代に知り合った人脈をきっかけに職業作曲家として活動を開始。94年の佐々木浩久監督作品『情熱の荒野』で映画音楽作曲家としてデビュー、現在までに映画・ドラマなど50作を超える劇伴を手がける。「りくべつ 夏」に続いて感動的な楽曲となった。

◆PRショートムービー「りくべつ 冬」概要

【タイトル】りくべつ 冬

【公開日】2018年3月30日

【映像配信】Youtube にて公開。

【YoutubeURL】<https://youtu.be/AFEam78QdrE>

【公式ページ】<https://www.rikubetsu.jp/>